

英語科 オンラインによる在宅学習 授業実践報告

1 教科及び単元

- 英語科 2年生(初級レベルクラス)【全12時間中8時間目】

2 本時の目標

- 所有格 his/her の使い方。指示代名詞の単数・複数形の使い分けを学習。

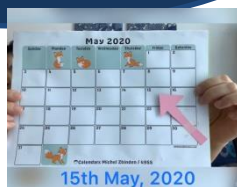
3 オンラインによる在宅授業のための本時の主な手立て

- Google Meet を使い、子供と交流しながらレッスン開始。
- Meet の後に、教師が作った動画で補足説明。
- YouTube 教材や British Council などのオンラインゲームで、さらに理解を深める

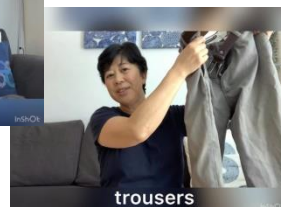
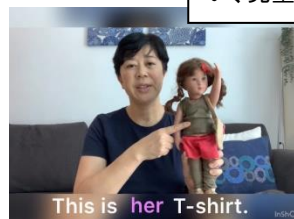
4 授業実践

英文法を説明するのにスライドは有効だが、低学年の場合は、教師の顔がよく見えるほうが、子供たちに興味を持ってもらえると考え、語りかけるような動画を作成。

毎回レッスン初めに、曜日と日付を繰り返して聞くことで身につける。カレンダーも見せてわかりやすく説明。



自宅にある人形や洋服などを使い、児童が興味を持つように努力。



his/her の説明では、クラスの子供たちの名前を使用。画面から呼びかけることで、一体感を。



6 授業を終えて(感想を簡潔に)

- オンライン授業の難しさのなか、どうしたら英語を楽しみながら学んでくれるかを考えながらの授業作りとなった。課題も多いが、オンラインだからこそ使える教材などもあり、新しい可能性が広がる経験が出来た。



英語なので、聞き取りにくいことも多いという前提で、連絡事項は出来るだけ紙に書いて見せる工夫。動画の編集機能を使い、子どもが喜ぶような加工も。